

# 南海トラフ地震 に備えましょう!!



**駿** 河湾から遠州灘・熊野灘紀伊半島の南側の海域及び土佐湾を経て、日向灘沖までのフィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域を「南海トラフ」と言います。

この南海トラフを震源域として概ね100年～150年間隔で繰り返し発生してきた地震が「南海トラフ地震」です。

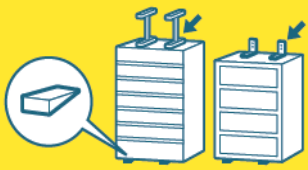
南海トラフ地震の過去事例を見てみると、その発生過程は多様で、広い領域で同時に地震が発生したり、M8クラスの大規模地震が隣接する領域で時間差をおいて発生したりしています。

- 広い領域での同時発生  
⇒ 宝永地震（1707年）  
駿河湾から四国沖の広い領域で同時に地震が発生
- 隣接領域での時間差発生  
⇒ 昭和東南海地震（1944年）  
約2年後（1996年）に昭和南海地震が発生



## 日頃からの備え

### □ 家具の固定



### □ 非常用持ち出し袋の準備



### □ 水や食料の備蓄



### □ 避難場所や避難経路の確認



### □ 感震ブレーカーの設置



### □ 建物の耐震化



## 地震発生時の行動

### 家庭で

頭を保護して机の下など頑丈な場所に隠れる



### 屋外で

ブロック塀や電柱、自動販売機など、倒れる危険のある場所から離れる



揺れを感じた際はまず、身を守る行動を…!!

出典：気象庁 HP

パンフレット「南海トラフ地震—その時の備え—」

次の南海トラフ地震はいつ起きてもおかしくありません。  
自らの命・大切な人の命を守る為に、地震発生への備えをしましょう!